

## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 臨床研修部 伊佐 幸一郎

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 臨床研修部 伊佐幸一郎

# 菌血症と診断された方における 全身検索の必要性に関する比較検討

## 1.研究の対象

2005年4月から2020年5月までに S. anginosus group 菌血症と診断された18歳以上の方。

## 2.研究の目的・方法

緑色連鎖球菌は口腔内の常在菌で病原性は低いとされていますが、保菌者の免疫状態および感染病態によっては重症感染症をきたす可能性があります。緑色連鎖球菌のなかでも S. anginosus group(SAG)という菌種は全身に膿瘍形成をきたしやすい傾向にあるとされており、診断や治療の遅れが致死率や後遺症の増加につながるため、早期診断・早期治療が望まれます。本研究では SAG による菌血症と SAG でない緑色連鎖球菌の菌血症症例を比較して膿瘍形成の頻度、および初期段階で全身検索を行う必要性の有無について調査いたします。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

年齢、性別、病歴、既往歴、バイタルサイン、血液検査、画像検査

血液培養陽性の菌名と感受性、カルテ番号 等